

設計者・工務店の皆様へ

2025年4月(予定)から 全ての新築住宅・非住宅に 省エネ基準適合が 義務付けられます

建築物省エネ法が改正されました(令和4年6月17日公布)



省エネ基準適合見直し**3**つのポイント

1

原則全ての
新築住宅・非住宅に
省エネ基準適合が
義務付けられます

2

建築確認
手続きの中で
省エネ基準への
適合性審査を
行います

3

2025年4月
に施行予定
です

※住宅・建築物の「省エネ基準」について

省エネ基準とは、建築物が備えるべき省エネ性能の確保のために必要な建築物の構造及び設備に関する基準であり、一次エネルギー消費量基準と外皮基準からなります。新たに義務化対象となる建築物については、現行省エネ基準(気候風土適応住宅についての合理化措置を含む)が適用されます。

詳細は裏面をご覧ください

全ての新築住宅・非住宅に

併せて、建築基準法の改正により、**建築確認・検査対象の見直し**や**審査省略制度**(いわゆる「4号特例」)の縮小が措置され、**建築主・設計者の皆さまが行う建築確認の申請手続き等**も変更されます。

原則※ 全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合が義務付けられます

※エネルギー消費性能に及ぼす影響が少ないものとして政令で定める規模(10㎡を想定)以下のもの及び、
現行制度で適用除外とされている建築物は、適合義務の対象から除く

建築確認手続きの中で省エネ基準への適合性審査を行います

- ※1 完了検査時においても省エネ基準適合の検査が行われます。
 ※2 仕様基準を用いるなど審査が比較的に容易な場合は、適合性判定は省略されます。

2025(令和7)年4月に施行予定です

- 